

関係団体の取組

	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	一般社団法人 全国認定こども園 連絡協議会	5月26日、6月2日、7月1 日、7月28日、9月30日、 10月14日、11月18日、1 月27日	○	リーフレットの 配付	当会の開催する支部会等にて、リーフレットの配付及び、呼びか けを行い、啓発活動を行う。	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	一般社団法人 全国病児保育協議会	7月16日		シンポジウム これ からの病児保 育一大切にしたい こと、始めていく こと	地域包括的支援を行うことで虐待を防ぐ (全国病児保育研究大会in大阪 大阪市中央公会堂)	
2		7月17日		市民公開講座 少 子化時代の育児と 就労を支援する 一大切にしたいこ と、推進していく こと	保育事業、病児保育の充実により虐待を防ぐ (全国病児保育研究大会in大阪 大阪市中央公会堂)	
3		7月17日		ワークショップ	未就学児の虐待の兆候 CAPの実践 (全国病児保育研究大会in大阪 大阪市中央公会堂)	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	一般社団法人 日本子ども虐待防止学会	12月2日～3日		学術集会	第23回学術集会ちば大会 会期：12月2日（土）～3日（日） 会場：幕張メッセ国際会議場 テーマ：「すべては子どもの笑顔のために 守り・育み・社会 へ」	
2		3回/年		学術雑誌 「子どもの虐待と ネグレクト」発行	19巻1号（5月発行） 特集「要保護児童のパーマネンシー保障と特別養子縁組」 19巻2号（8月発行） 特集「おおさか大会」 19巻3号（12月発行予定） 特集「支援を必要とする10代の子ども達（案）」	
3		2回/年		会員サイトに、 ニューズレターを 掲載	42号発行 5月発行 おおさか大会報告 43号発行（11月頃）予定	
4		1回/年		施設や里親家庭で 暮らしている 若 者への入学支援金 交付事業	社会的養護のもとで育った子どもたちの進学を応援するため、入 学支援金の交付事業を毎年行っている	募集期限10月31日
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	一般社団法人 日本臨床心理士会	10月14日		第16回子ども家庭 支援専門研修会	定例全国研修会Ⅰ（東京）において「第16回子ども家庭支援専門 研修会」を開催する。 主な内容：「周産期から乳児期の子どもと母親に対する心理臨床 活動に関するウェブ調査」「国のすすめる母子保健政策につい て」「虐待や産後うつ予防に向けた周産期医療と地域の協働の 流れの中で一臨床心理士の専門性とその役割とは一」「周産期か ら乳児期の母子を地域で支援する」 対象：臨床心理士 会場：東京ビッグサイト	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	一般財団法人 児童健全育成推進財団	通年	○	児童厚生員等 研修会	児童館・放課後児童クラブの従事者に対する研修に、ソーシャル ワークや児童福祉課題対応に関する講義を設け、虐待の予防、発 見、早期対応に関する学習機会の提供	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	公益財団法人 SBI子ども希望財団	10月中旬 ～11月末	○	SBIグループとし てのオレンジリボ ンキャンペーンの 取組	SBIグループの役職員一同が虐待防止強化月間である11月の1ヶ月 間、オレンジリボンバッジ、オレンジリボン、啓発シール、マグ ネットなどのサポートグッズを利用し、社内外への普及・啓発活 動に参画。また、各社にてポスターを掲示、および各社ホーム ページにてオレンジリボン応援バナーを掲載。	
2		随時（年4回）、7月 29日、11月12日、1 月27日、3月未定	○	子育て支援 フォーラムの開催	テーマ：「子育ての応援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して」 児童虐待の増加、特に低年齢児の虐待死亡が急増している現状に 鑑み、一般市民等を対象に日本医師会との共催で日本各地で同 テーマでのフォーラムを継続的に開催して行く。募集チラシ、会 場ポスターにオレンジリボン及び児童相談所全国共通ダイヤル 「189」を記載。	

	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
3	公益財団法人 SBI子ども希望財団	通年	○	HPへの児童相談所 全国共通ダイヤル 掲載	当法人公式HPに児童相談所全国共通ダイヤル「189」のバナーを 掲載し、厚労省の児童相談所全国共通ダイヤル「189」紹介ペー ジへリンク。	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	公益社団法人 全国幼児教育研究協会	2月24日		ポスター掲示	ポスター掲示・チラシがあれば配布	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	公益社団法人 日本医師会	7月29日、11月12日、 1月27日	○	子育て支援 フォーラム	子育て支援フォーラムの開催 「子育ての応援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して」「未来を 担う子ども達のために」をテーマに一般市民等を対象とした フォーラムを全国で開催 開催地：7/29神奈川、11/12茨城、1/27山口	公益財団法人SBI 子ども希望財団 と開催地の都道府 県医師会と共催
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	公益社団法人 日本看護協会	9月21日、22日		日本看護学会一 ヘルスプロモーシ ョ ン ー 学 術 集 会	■開催地：山口県山口市 ■シンポジウム「現代の子ども事情（子どもの育ち、遊び、環 境）～家庭で、地域で、みんなで支える子どもの未来～」 子どもは社会や親など環境の変化に大きく影響を受ける存在で ある。現在指摘されている子どもの問題は親自身の育ちやその置 かれた社会環境の変化に起因すると考えられるものが少なく ない。子どもを取り巻く様々な問題等を共有し、保健・医療・福祉の 連携や支援体制のあり方を学び、虐待予防の観点から看護職なら ではの子育て支援について考える。 ■交流集会「地域で安心して妊娠・出産できる体制づくり」 児童虐待予防を視野に入れた子育て世代包括支援センターの取 り組み等について共有し、地域で安心して妊娠・出産・子育ての できる体制づくりについて考える。	
2		9月7日、8日		日本看護学会一急 性 期 看護 ー 学 術 集 会	■開催地：岐阜県岐阜市 ■交流集会「虐待！救急場面での対応とその対策」 虐待を受けている子ども・妊婦等の命と尊厳を守るため、必要 とされる支援について学ぶ。早期発見・対応のあり方について考 え、今後につなげる。	
3		7月～2月	○	子育て世代包括ケ ア シ ス テ ム 構 築 ・ 推 進 の た め の モ デ ル 事 業 の 実 施	【実施か所】全国5か所の都道府県看護協会 【内容】市町村・保健所・看護協会地区支部等の単位で、次の 1)、2)を実施。 1)地区別会議（看護職連携会議）の開催 地域の実情に合わせて看護職が率先して多職種協働を図り、児 童虐待予防を視野に入れた子育て世代包括ケアシステム構築に向 けた連携会議を実施。 2)地域の実情に応じた企画・実施 児童虐待予防に関する事例の検討やワークショップ等、地域の 実情に応じて実施・評価し、課題解決につなげる。 上記1)、2)を通し、児童虐待予防を含む子育て世代包括ケ アシステム構築にかかるネットワークを強化するとともに、早期に 介入できる仕組みづくりを行い、妊娠・出産・子育て期に渡る切 れ目ない支援の実現化を目指す。	
4		6月～11月	○	小児在宅移行支援 指 導 者 育 成 試 行 事 業 （ 研 修 ）	【対象】総合周産期母子医療センターのNICU/GCU等に勤務して いる、又は勤務していた経験がある5年目以上の看護職。 【内容】「NICU/GCUにおける小児在宅移行支援パスと教育プロ グラム」（日本看護協会 開発）の試行と医療機関での導入・活 用に向けた精査を目的とする。 小児在宅移行支援に関わる看護職が、医療的ケアを必要とする 子どもとその家族の生活、疾患や障がいの受容、療育に関わる家 族心理、家族形成支援等について学び、児童虐待予防を視野に入 れたケア・支援のあり方について理解する。	<詳細> 研修：6月28日～30 日 実習：7月～11月 研修：11月16日～ 17日
5			○	保健指導ミーテ ィ ン グ の 開 催 支 援	■開催地：全国9か所の都道府県看護協会 ■対象：キャリアレベルA-1、A-2相当の保健師、指導保健師（フ リ セ ア ー） ■目的：保健師の保健指導のスキルアップとネットワーク強化 ■内容：実践力アップ事例検討会の手法（日本看護協会 開発） 等を取り入れ、自らの実践について事例検討を行う。母子保健を テーマの一つに設け、児童虐待予防等の実践事例を振り返り、ア セスメントなど再考する（グループ討議）。個別アセスメント 力、それに基づく支援計画・評価を可能とするスキルの向上につ なげる。	都道府県看護協会 保健師職能委員会 が連携して開催
6			○	実践力アップ事例 検 討 会 の 開 催 支 援	■開催地：自治体等（都道府県、市町村） ■内容：保健師が担当するケースについて、保健師等で事例検討 （児童虐待予防の視点が必要な事例を含む）を行い、参加者相互 の問題解決能力の醸成やよりよい支援等につなげている。必要に 応じ、本会作成の媒体を配付したり、ファシリテートのあり方や アセスメントで大切となる視点についての講話等を実施してい る。	

	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
7	都道府県看護協会と都道府県との共催等で実施	6月～2月	○	中堅保健師コンサルテーションプログラム（研修）	<p>■開催県：全国10か所の都道府県看護協会等</p> <p>■対象：キャリアレベルA-3、A-4相当の自治体保健師</p> <p>■内容：当プログラムでは、自身に取り組む活動テーマの一つに児童虐待予防を含む母子保健を取り入れている。6か月間（集合研修4回程度、自組織での実践）、地域課題から施策化までの流れをPDCAサイクルに基づき、組織的理解を得ながら実践、児童虐待予防のための仕組みづくり等の成果につなげている。</p>	
8	公益社団法人 日本看護協会 (健やか親子21推進協議会)	随時		健やか親子21推進協議会におけるテーマ毎の課題検討グループへの参画・協議	<p>■目的：「健やか親子21(第2次)」に関する主要課題に対する取り組みについて、効果的な調整・推進を図る</p> <p>■内容：健やか親子21推進協議会活動において、課題検討グループ「児童虐待防止・対応強化」および「育児支援等」に参画し、協力団体との協議において必要な課題に、本会としても可能な限り積極的に取り組んでいる。</p>	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	公益社団法人 日本産婦人科医会	11月6日～17日頃	○	全会員へのリーフレット配布	例年、厚生労働省作成の虐待防止に関するリーフレットを全会員へ配布し周知・広報しており、今年度も同様に取り組む予定。	
2		7月23日		母と子のメンタルヘルスフォーラムの開催	第3回母と子のメンタルヘルスフォーラムを岩手県盛岡市にて開催した。全国から医師、行政、保健師、助産師、看護師、臨床心理士、他、413名の出席があった。事例から学ぶ虐待の発生予防対策と題し、基調講演・特別講演・ランチョンセミナー・シンポジウム等が企画され、様々な事例を通して妊産婦のメンタルヘルスや虐待に対する対策や取り組み等についての報告がなされた。	
3		6月～		妊産婦メンタルヘルスマニュアルの作成・配布・販売	妊産婦の医療とケアに携わるすべての医療行政スタッフが、協働して妊産婦のメンタルヘルスを守るための基本的な考え方と方法をまとめたものである。厚生労働省平成28年度子ども・子育て支援推進調査研究事業 産前・産後の支援のあり方に関する調査研究の中で作成し、6月に全会員へ配布し、会員外でも希望者へ無料頒布を行った。要望が多くすぐに在庫がなくなったため、改訂・増刷し7月下旬より有料頒布を行っている。	
4		12月10日		周産期メンタルヘルス研修会の開催	実際に妊産婦のメンタルヘルスに携わる医療行政スタッフを対象として、メンタルヘルスの重要性や虐待防止への役割、対応方法等を学ぶことを目的とした研修会を開催予定（入門編として開催予定）。	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	公益社団法人 日本小児科医会	7月16日、17日		第19回「子どもの心」研修会	講演：「子どもシェルターの現場から」「子どもを暴力から守る」「要保護児童対策協議会を活用しよう」「教育虐待」「癒されない傷」 開催場所：ベルサール新宿セントラルパーク	
2		10月15日		第5回「子どもの心」研修会（導入編）	講演：「児童虐待への対応」 開催場所：JA共催ビルカンファレンスホール	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	公益社団法人 日本助産師会	通年	○	都道府県助産師会子育て・女性健康支援センター事業に関する活動支援	活動支援金の交付、活動データの収集、分析、公表。実務者向けの研修会開催。都道府県代表者の情報交換のための連携集会企画運営	
2		通年	○	電話相談	助産師による、妊娠・出産・育児相談	
3		5月～12月	○	子育て・孫育て講座の開催	一般住民を対象に、子育てについて知識を身につけるための講座開催	
4		12月8日・9日		研修会の開催	『三部会で盛り上げよう！一切れ目のない支援と産後ケアー』 “産後ケアガイドライン”（上智大学総合人間科学部看護学科教授 島田真理恵）、“親を楽しむスターペアレンティング”（NPO法人女性と子どものエンパワメント関西 井山里美）、“乳幼児期の愛着形成への支援-最近の子育て事情を踏まえて-”（東京都北区子ども家庭支援センター/NPO法人子ども家庭リソースセンター 永田陽子）など。子育て支援をメインテーマにした、助産師向けの研修会。	

	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
5	公益社団法人 日本助産師会	9月～3月		研修会の開催	『子ども・子育て包括支援に活用できる保健指導』をメインテーマに、サブテーマ虐待予防・地域格差改善・母子訪問の中から、各県で選択し開催	9県で実施
6		通年	○	産後ケア支援 モデルの作成	アウトリーチ型産後ケア支援の活用手引き『産後100日支援フローチャートモデル』の作成（対象を、①妊産婦②行政③助産師の3つに整備）	
7		通年	○	助産師活用への 啓蒙	一般向けに配布する、『妊娠出産に関する情報提供及び啓蒙普及のためのリーフレット』作成	
8		11月～12月	○	出産、いのちの大切さを共に考える 研修会の開催	若者世代（大学生）を対象に妊娠前教育を行う。出産場所である助産所を見学し、自らのライフプランを作成する。若者世代が出産、育児について考える機会をもつ。	
9		通年	○	産後ケアガイド ラインの策定	平成27年度・28年度に実施した産後ケアに関する研究を基に、産後ケアを提供するためのガイドラインを策定する。	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	社会福祉法人 子どもの虐待防止 センター	通年	○	・電話相談 ・母親グループ MCG ・アタッチメントプログラム ・CCAP版ペアレンティングプログラム ・里親養親支援等	1991年の団体設立時より、家庭内での虐待防止を目的に、電話相談（03-5300-2990）、虐待に悩む母親のグループ「MCG」の開催、セミナー等研修事業の実施をしているほか、里親・養親支援事業（特別養親サロンの開催ほか）、アタッチメント形成のための心理療法プログラム、心理相談、法律相談、性虐待対応事業などの各種活動を行っています。 またこれまでの相談経験を元に、独自開発したCCAP版ペアレンティングプログラム「親と子の関係を育てるプログラム」を実施しています。 活動には役員を含めて約90名がボランティアで参加しています。	
2		11月3日～5日	○	児童養護施設の現職の心理職を対象としたワークショップ	「虐待を受けた子どもの心理療法に関するワークショップ2017」 当法人が主催する「アタッチメント形成のための心理療法プログラム」は、児童養護施設や里親など元の家庭を離れて暮らす子どもと新たな養育者との安定したアタッチメント形成と子どもの抱えるトラウマからの回復を軸として開発した独自プログラムです。プログラムの実施だけではなく、その成果を元にした研修には、例年全国から多くの方が参加されています。この研修では、児童養護施設に勤務する心理職の方を対象に、理論と演習を取り入れた実践的研修を、当法人理事の西澤哲を中心に行います。 2017年は下記の通り実施します。 日程： 2017年11月3日（祝）～5日（日） 対象： 児童養護施設に現在勤務する心理職 会場： 大橋会館（目黒区）	
3		11月6日～8日	○	電話相談受付時間の延長	当法人では、月～金曜の10：00～17：00、土曜～15：00に、育児に対する不安や悩み、虐待についての電話相談を受け付けていますが、例年11月の児童虐待防止推進月間にあわせて、相談時間を延長するキャンペーンを行っています。 2017年は、11月6日（月）～8日（水）の三日間、10：00～20：00に受付時間の延長を行います。	
4		11月12日	○	子育てメッセ	第16回世田谷子育てメッセ 「みんなで子育てつながる地域」 世田谷区内で子ども・子育ての支援活動を行っている団体が、活動内容を地域に発表する催しで、例年参加しています。 2017年は下記の通り、11月に開催となります。 日時： 2017年11月11日（土）、12日（日）11：00～14：30 *当法人は12日に出展 会場： 東京都市大学 二子玉川 夢キャンパス	主催：世田谷区／ 世田谷子育てメッセ実行委員会
5		11月16日	○	元気と知識が得られる連続講座2017	元気と知識が得られる連続講座2017 第7回 「ネットワークを作ろう：子ども家庭支援センター」 子ども虐待を介入、支援するための知識と、ネットワーク作りのために各機関の役割を知る全10回の連続講座を行います。2017年は、7回目の研修を次の通り行います。 日時： 2017年11月16日（木）19：00～21：00 対象： 看護師・保健師・MSW・地域関係機関職員などで 家族の支援に関わる方 講師： 佐伯 裕子（CCAP理事） 会場： 社会福祉法人 子どもの虐待防止センター	
6		10月～	○	児童虐待防止推進月間のポスター掲示、情報等の紹介	ホームページ、会報「CAPニュース」、ポスター掲示等にて児童虐待防止推進月間の周知に協力しています。	

	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	社会福祉法人 全国社会福祉協議会	7月11日～12日		子どもと保護者の 支援ガイドブック 研修会	主催。東京都千代田区開催。、児童虐待にいたる前段階でのかかわりをめざして作成したガイドブックをもとに、子どもや保護者のささいな変化や違和感に「気づく」「かかわる」、関係機関に「つなげる」ことの実践事例と連携手法を、児童福祉関係者全体で醸成・共有。	
2		9月11日～12日、12 月13日～14日		社会的養護を担う 児童福祉施設長 研修会	主催。大阪府大阪市／東京都江東区開催。児童虐待防止のための家族への支援や子どもの権利擁護に関する講義やシンポジウム。	
3		通年	○	新たな子ども家庭 福祉の推進基盤の 形成に向けた取組	児童虐待防止、子どもの貧困への対応などを主に、社会的養護関係施設と保育所・認定子ども園等との連携による援助が必要な子どもやその家庭への支援のあり方を探る。（平成29・30年度）	
4		～11月	○	児童虐待防止 推進月間	広報・周知。	
5		～11月	○	子どもの虐待防止 推進全国 フォーラム	広報・周知。	
6		～11月	○	子どもの虐待防止 オレンジリボン 運動	広報・周知、参加・協力。	
7		～11月	○	『月刊福祉』 『保育の友』 『ふれあいケア』	月刊誌周知。社会福祉関係者、一般購読者向け。	
8		～11月	○	『ノーマ社協情報』	広報誌周知。社会福祉協議会向け。	
9		～11月	○	地域福祉・ボラン ティア情報ネット ワークメール ニュース	記事掲載。メールニュース。社会福祉協議会向け。	
10		～11月	○	『ボランティア情報』	広報誌周知。社会福祉協議会ボランティアセンター、ボランティアコーディネーター向け。	
11		11月19日	○	子どもの虐待死を 悼み命を讃える 市民集会	広報・周知、後援、参加・協力。東京都中央区開催。集会と鎮魂の行進。オレンジリボン運動の一環。	
12		11月16日～17日	○	福祉ビジョン 21世紀セミナー	主催。東京都千代田区開催。ともに生きる豊かな福祉社会をめざす実践発表から活動内容と意識共有。	
13		12月11日～12日		子どもの育ちを支 える、子ども・子 育て全国 フォーラム	主催。東京都千代田区開催。児童虐待や家庭支援、子どもの貧困対策などの社会的課題を取りあげ、子どもの育ちを支えるための身近なプラットフォームを構築する実践方策や取り組み手法の紹介、共有。	
14		12月		地域歳末 たすけあい運動	中央共同募金会と全国民生委員児童委員連合会とともに、提唱。共同募金運動の一環。児童虐待をはじめ、今日的な生活課題を、支援活動・理解促進・体制整備課題のひとつとして提示。	
15		1月		ファミリーソー シャルワーク 研修会	主催。東京都千代田区開催。被虐待児への対応、家族関係の再構築などをテーマにした、家庭支援専門相談員や里親支援専門相談員、母子支援員等が参加。	
16		2月6日		権利擁護・虐待 防止セミナー	主催。東京都千代田区開催。ともに生きる地域コミュニティの創造をめざし、これからの権利擁護・虐待防止体制づくりと取り組みを、主に実践報告をもとに共有・協議。	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	社会福祉法人 日本保育協会	毎日	○	家庭児童相談	専門の相談員による電話での育児相談	土・日・祝日を除く (10:00～12:00、 13:00～16:00)
2		11月10日	○	機関誌「保育界」 11月号	機関誌「保育界」11月号（11月10日発行）において「児童虐待防止推進月間」について周知	左記日付は発行日

	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	特定非営利活動法人 児童虐待防止 全国ネットワーク	9月3日		シンポジウム	テーマ：2017年改正 児童福祉法について －児童虐待対応における司法関与を中心に－ 会場：文京スカイホール（文京区）	
2		6月3日		フォーラム	オレンジリボンフォーラム「親と子を楽しもう！」 子育てトークショー、キッズコンサート、オレンジリボン運動の 報告、支援企業・団体によるブース設置他 会場：ギャラクシティ西新井文化ホール（足立区）	
3		募集：12～3月 選定：4月 ポスター等作成：9 月 表彰：6月25日		オレンジリボンポ スターコンテスト 及びポスター の作成	全国からオレンジリボン運動のポスターを募集し、優秀な作品を 選定の上、ポスターを作成して、啓発活動に活用	
4		11月3日	○	オレンジリボンマ スク等の街頭配布	オレンジリボンマスク（15,000枚）を街頭配布し、児童虐待防止 を呼びかける。 実施場所：豊島区池袋周辺を予定	
5		11月13日	○	鎮魂集会および 行進	第15回子どもの虐待死を悼み命を讃える市民集会 虐待死の読み上げ、講演「子どもの生きる力を守る」、鎮魂の行 進 会場：銀座プロッサム中央会館ホール（中央区）	
6		1月21日		シンポジウム	テーマ：児童福祉における子ども虐待防止の強化、専門職への研 修（仮） 会場：星陵会館（千代田区）	
7		2月18日		報告会	学生によるオレンジリボン運動報告会を実施する。 会場：東京体育館会議室（渋谷区）	
8		10月27日 ～11月12日	○	コンサート	オレンジゴスペル全国ツアー2017 「合唱が一人でできないように 子育てもみんなで」をスローガ ンに、参加型ゴスペルコンサートのほか、講演・パネルディス カッションなどを通してオレンジリボン運動を啓発する。 会場： 全国12ヶ所	共催（主催：オレ ンジゴスペル実行 委員会）
9		10月29日 ～11月25日	○	たすきリレー	日本国内13の地域で行われる「オレンジリボンたすきリレー」を 全国ネットワークとして組織化し、ホームページを通して全国に 発信する。東京・神奈川、滋賀、岐阜、山口、名古屋、長野、静 岡、鳥取、茨城、高知、福島、徳島、宮崎県での各たすきリレー の情報発信、児童虐待防止告知CMたすきリレーCMの制作、新聞記 事の掲載等、積極的に関わる。	共催（主催：子ど も虐待防止オレン ジリボンたすきリ レー全国ネット ワーク）
10		11月26日	○	啓発イベント	「あこうオレンジリボンキャンペーン2017親子ふれあい広場」 ご当地ヒーローの赤穂義士ライダー47によるショー、おやこでオ レンジグッズのクラフト工作等と通じ、市民へオレンジリボン啓 発を呼びかける。 会場：赤穂市民会館（予定）（兵庫県）	共催（主催：赤穂 市地域活動連絡協 議会）
11		10月14日、15日		たすきリレー	「第8回びわ湖一周オレンジリボンたすきリレー～子どもの笑顔 がいちばん～」 中継地点やゴール会場にてオレンジリボン運動の啓発 会場：大津港～彦根ビューホテル～びわ湖子どもの国ゴール（滋 賀県）	共催（主催：CFRび わこ）
12		11月12日	○	コンサート	「ゴスペルワークショップコンサート」 ゴスペルソング合唱を通してオレンジリボン運動の啓発を行う。 会場：伊勢崎市民文化会館（群馬県）	共催（主催： Gospel Wing Fellowship Choir）
13		11月	○	啓発イベント	「オレンジリボンフェスタ」 廃線の危機にある和歌山電鉄貴志川線にて電車内、駅で啓発イベ ントを行う。 会場：貴志川駅周辺（和歌山県）	共催（主催： （特）和歌山子ど もの虐待防止協 会）
14		11月8日、15日	○	コンサート	「オレンジリボンコンサート かーくんで助けよう！応援しよう 子ども達を！」 音楽イベントで啓発活動を行う。 会場：川崎市役所 第3庁舎ロビー（神奈川県）、船橋コミュニ ティハウス ヴィリシアン（千葉県）	共催（主催：（一 社）ソーシャル・ アーティスト・ ネットワーク）
15		6月17日		映画上映会他	映画「さとにきらええやん」上映と講演会 上映会と講演会を通じて、児童虐待防止の取組への理解を深め る。 会場：大阪府社会福祉指導センター	共催（主催： （特）児童虐待防 止協会）
16		10月8日		フォーラム	「第5回 若者会議」 子ども虐待防止について各有職者、経験者を取りこんだ文科会で 議論する。 会場：日本社会事業大学（東京都）	共催（主催： （特）全国福祉未 来ネットワーク）

	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
17	特定非営利活動法人 児童虐待防止 全国ネットワーク	10月2日		子育てフェスティ バル	「かがわ子育て支援フェスティバル2016」 子どもたちとクラフト（オレンジリボンランタン）を作成やグッズ配布による啓発。 会場：さぬきこどもの国（香川県）	共催（主催： （特）子どもの虐 待防止ネットワ ーク・かがわ）
18		①11月3日 ②11月19日	○	フォーラム	①「子育てきらきらフェスタ」オレンジリボン啓発活動 会場：愛知県知多市青少年会館 ②「ちたオレンジリボンフォーラム」講演会、シンポジウム開催 テーマ：「すべての子どもが幸せに生きるために今私たちにできること」 会場：知多市民体育館（愛知県）	共催（主催：子ど もの幸せを願う ネットワーク こ ども幸せねっと）
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	特定非営利活動法人 全国小規模保育協議会	10月29日		保育ソーシャル ワーク研修会	「保育ソーシャルワーク研修会～保育ソーシャルワークがなぜ必要なのか～（仮）」児童虐待などの課題を抱える親子を支える体制について、小規模保育の保育ソーシャルワークという面から研修会を実施	予定
2		11月	○	「児童虐待防止推 進月間」の広報	会員向けに広報	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	特定非営利活動法人 チャイルドライン 支援センター	11月1日頃	○	ウェブサイト周知	当団体ウェブサイト、facebookを通じて周知を行う	
2		通年	○	電話相談	18歳までの子どもからの電話をフリーダイヤルで受ける。傾聴を基本姿勢とするが、虐待等の内容にあたっては、児童相談所の紹介等を行うとともに、子ども自身が周囲にSOSを出すことができるようサポートする。	
3		11月3日、9日、17 日、23日～30日	○	ネット相談	18歳までの子どもからの電話をインターネットのチャットで受ける。傾聴を基本姿勢とするが、虐待等の内容にあたっては、児童相談所の紹介等を行うとともに、子ども自身が周囲にSOSを出すことができるようサポートする。	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	日本子どもの虐待防止 民間ネットワーク	通年	○	メール相談	全国 子育て・虐待防止ホットラインメール相談	
2		12月23日		パレード	ハーレークリスマスイルラン	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	社会福祉法人 恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター 研修部	6月6日～6月8日（東 京）、 7月31日～8月2日 （大阪）		母子保健活動にお ける児童虐待予防 研修会	テーマ：「母子保健活動における児童虐待予防研修会」 開催場所：社会福祉法人恩賜財団母子愛育会（東京） エル・大阪（大阪）	
2		専門里親認定研修（通 信教育）：7月1日～10 月31日 専門里親認定研修（ス クーリング）：8月25 日～27日、 専門里親更新研修 初 回更新者： 12月9日～10日、 専門里親更新研修 複 数回更新者：10月20 日～21日、11月18日～19 日 里親支援技術向上セミ ナー：H30年1月27日	○	専門里親養成研修	テーマ：「専門里親養成研修」 コース： （1）専門里親認定研修：専門里親養成通信教育及びスクーリング（面接事業） （2）専門里親更新研修：専門里親に対する更新研修 （3）里親支援技術向上セミナー：専門職（児童相談所・児童養護施設・乳児院職員等）を対象とした支援技術の向上を図るための研修会 開催場所：社会福祉法人恩賜財団母子愛育会	
3	社会福祉法人 恩賜財団母子愛育会 愛育相談所	通年	○	児童虐待防止に関 する相談	相談内容：児童虐待防止に関する相談 場所：社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 愛育相談所	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	全国児童家庭 支援センター協議会	10月5日～6日		研究・研修	全国児童家庭支援センター研究協議会（石川大会） テーマ：「社会的養護の地域拠点として」 ～地域に求められていること、果たすべき役割～ 会場：ANAホリデイ・イン金沢スカイ 目的：全国のセンターの管理者及び実務者が日々の実践や直面している課題について研究協議し、センターの機能の充実と職員の専門性の向上を図る	

	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
2	全国児童家庭 支援センター協議会	10月～11月	○	「児童虐待防止啓 発」のポスター、 リーフレットの 配布	各センターへ啓発ポスター、リーフレットを送付し周知を図る。	
3		通年	○		各センターで取り組んでいる子ども虐待防止オレンジリボン運動への協力、広報	
4		4月24日 ～6月23日		「児童福祉週間」 標語の募集	各センターへの周知、協力依頼	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	全国児童自立 支援施設協議会	10月～	○	児童虐待防止推進 月間の周知	会員（児童自立支援施設）へのポスターやリーフレットの配布による周知協力を行う	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	全国児童養護施設協議会	通年	○	新たな子ども家庭 福祉の推進基盤の 形成に向けた取組	研究協力。児童虐待防止、子どもの貧困への対応などを主に、社会的養護関係施設と保育所・認定子ども園等との連携による援助が必要な子どもやその家庭への支援のあり方を探る。（平成29・30年度）	
2		9月11日、12日、12 月13日、14日		社会的養護を担う 児童福祉施設長 研修会	子どもの権利擁護や虐待の防止について、専門家の講義等による研修会を開催（9月大阪、12月東京）	
3		～11月	○	児童虐待防止推進 月間の周知	広報、周知	
4		～11月	○	子どもの虐待防止 推進全国 フォーラム	広報、周知	
5		～11月	○	子ども虐待防止オ レンジリボン運動	広報、周知、後援、参加協力	
6		～11月	○	「全養協通信」	広報・周知。児童養護施設と都道府県・指定都市社会福祉協議会向け。	
7		11月8日～10日	○	全国児童養護施設 長研究協議会	子どもの権利擁護や児童虐待防止に向けた家族への支援等について、実践報告等を交えた研究部会を開催（鳥取）	
8		11月19日	○	子どもの虐待死を 悼み命を讃える 市民集会	広報・周知、後援、参加・協力。東京都中央区開催。集会と鎮魂の行進。オレンジリボン運動の一環。	
9		12月11日～12日		子どもの育ちを支 える、子ども・子 育て全国 フォーラム	共催（予定）。東京都千代田区開催。児童虐待や家庭支援、子どもの貧困対策などの社会的課題を取りあげ、子どもの育ちを支えるための身近なプラットフォームを構築する実践方策や取り組み手法の紹介、共有。	
10		1月17日～19日		中堅職員研修会	被虐待児を含む入所児童への支援のあり方について、専門家の講義等による研修会を開催（東京）	
11		1月30日～31日		ファミリーソー シャルワーク研修 会	主催。東京都千代田区開催。被虐待児への対応、家族関係の再構築などをテーマにした、家庭支援専門相談員や里親支援専門相談員、母子支援員等が参加。	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	全国児童心理 治療施設協議会		○	ホームページ	189の啓発、および全国の児童相談所の一覧を掲載	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	全国自立援助 ホーム協議会	10月19日～20日		全国大会	基調講演、分科会、シンポジウム等開催（仙台で開催）	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	全国人権擁護委員連合会	通年	○	電話相談、子ども 人権110番	毎週月曜日から金曜日の9:00～17:00 フリーダイヤル0120-007-110にて委員が相談に応じている（電話は各法務局に設置されている）	毎年6月の1週間強化週間があり、 平日8:30～19:00 土日10:00～17:00 開設し相談を受けている
2		通年	○	メール相談	窓口SOS-Eメール	

	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
3	全国人権擁護委員連合会	通年	○	子どもの人権SOS ミニレター 10月、11月に配布	全国の小中学生に相談用の便箋、封筒用紙を配布し、児童、生徒の悩み事を書いた手紙を郵送（無料）してもらい、人権擁護委員が返信をして相談に応じている。	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	全国乳児福祉協議会	7月5日～7日		全国乳児院研修会	主催。子どもの生命を守り育むための養育の質と職員意識の向上、体制整備、権利侵害・虐待防止のための支援例などを学ぶプログラム。	
2		9月11日～12日、 12月13日～14日		社会的養護を担う 児童福祉施設長 研修会	主催。大阪府大阪市／東京都江東区開催。児童虐待防止のための家族への支援や子どもの権利擁護に関する講義やシンポジウム。	
3		9月21日～22日		全国乳児福祉 協議会	主催。職員の権利擁護意識を高め、養育・ケアの質の向上と支援の充実を図ることを目的とした、施策動向・実践を共有、協議。	
4		通年	○	新たな子ども家庭 福祉の推進基盤の 形成に向けた取組	研究協力。児童虐待防止、子どもの貧困への対応などを主に、社会的養護関係施設と保育所・認定子ども園等との連携による援助が必要な子どもやその家庭への支援のあり方を探る。（平成29・30年度）	
5		通年	○	権利侵害を起こさ ないためのツール の周知徹底	独自に作成した「乳児院倫理綱領」、「より適切ななかかわりをするためのチェックポイント」を、広報媒体や組織作成資料、研修会等で周知徹底。権利侵害を起こさないための確認ツールとして活用。	
6		～11月	○	児童虐待防止推進 月間	広報・周知。	
7		～11月	○	子どもの虐待防止 推進全国 フォーラム	広報・周知。	
8		～11月	○	子どもの虐待防止 オレンジリボン 運動	広報・周知、参加・協力。	
9		～11月	○	全乳協ニュース	広報・周知。乳児院と関係者、都道府県・指定都市社会福祉協議会向け。	
10		11月19日	○	子どもの虐待死を 悼み命を讃える 市民集会	広報・周知、後援、参加・協力。東京都中央区開催。集会と鎮魂の行進。オレンジリボン運動の一環。	
11		12月11日～12日		子どもの育ちを支 える、子ども・子 育て全国 フォーラム	共催（予定）。東京都千代田区開催。児童虐待や家庭支援、子どもの貧困対策などの社会的課題を取りあげ、子どもの育ちを支えるための身近なプラットフォームを構築する実践方策や取り組み手法の紹介、共有。	
12		1月30日～31日		ファミリーソー シャルワーク 研修会	主催。東京都千代田区開催。被虐待児への対応、家族関係の再構築などをテーマにした、家庭支援専門相談員や里親支援専門相談員、母子支援員等が参加。	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	全国保育協議会	通年	○	全国保育協議会将 来ビジョン（平成 18年10月策定、平 成27年3月改訂） に基づき、子ども の育ちを保障する ための取組	広報誌、研修会資料への掲載により全国保育協議会将来ビジョンの周知を図り、子どもの育ちや権利を保障する観点から、保育現場における被虐待児童への保育実践や保育研究の推進を行う	
2		6月～9月、11月、1 月、2月	○	研修会での学習・ 研鑽	権利擁護、虐待の未然防止、早期発見・対応に関する内容について講義等学習機会の提供	
3		11月	○	「児童虐待防止推 進月間」の広報	広報誌による情報提供	
4	全国保育協議会 （全国保育士会）	6月～10月、1月、2 月		オレンジリボン 運動への協力	研修会や大会等における研修会冊子へのオレンジリボンの掲載	
5		通年	○	保育施設における 人権擁護のための 取組	保育所・認定こども園等における人権擁護について、セルフチェックリストを利用した人権擁護のための取り組みの推進を行う	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	日本私立小学校連合会	通年	○	「2010年代の 教育宣言」	本連合会は1970年代以降ほぼ10年おきに「教育宣言」を作成しその歩むべき方向性を公にしてきた。「2010年代の教育宣言」においては、個人の自由と人権および児童一人一人の個性を尊び、その内なる可能性を児童愛をもって引き出し、心豊かな人間性を育成しようとしている。この「教育宣言」を本連合会ホームページに掲載すると共に会報にも年6回掲載し、加盟校189校の教職員等に配布している。	

	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
2	日本私立小学校連合会	随時		教員研修会	各地区研修会等（広報啓発）	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	日本私立中学 高等学校連合会	10月、11月	○		・定例会議の会議資料として、47都道府県私学協会、本連合会役員にリーフレットを配付。 ・全国の私立中学校、高等学校、中等教育学校に頒布している機関紙「私学時報」に子どもの虐待防止推進全国フォーラム、児童虐待防止月間について掲載。	
	団体名	実施（予定） 期間・日	11月に実施する 場合、○を選択	実施（予定）事項	具体的内容（テーマ・開催場所等）	備考
1	公益社団法人 日本小児保健協会	6月30日		シンポジウム開催	シンポジウム1「日本の小児虐待の現状と対策」開催 （第64回日本小児保健協会学術集会会期中開催）	
2	公益社団法人 日本小児保健協会	11月12日	○	セミナー開催	第33回小児保健セミナー 「子どもの虐待—防止と早期発見・対応をめざして—」	